

教科名	国語		科目名	国語総合	
科目の目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。				
履修学年	第2学年		学科・コース	全学科	
単位数	2単位		授業形態	一斉	
教科書	大修館 精選 国語総合 新訂版		副教材等	桐原書店 パスポート国語必携 第一学習社 カラー版 新国語便覧	
1 学習の目標					
(1) 既習の国語学習の基本を確認の上、さらに発展的な言語感覚を身につける。 (2) 様々な教材を通して思考力を伸ばすとともに、豊かな心情を育成する。 (3) 言語文化に対する関心や理解を深め、日本文化の伝統を尊重する態度を育成する。					
2 学習内容と進め方					
(1) 教科書教材を基本に、現代文、古文、漢文等の様々な分野を学習する。 (2) 題材に関する情報を様々な分野から収集し、派生する事項を考えていく。 (3) 各テーマに沿って内容を的確に理解し、現代との関わりを考えていく。					
3 学習の留意点					
(1) 板書や重要事項をノートに適切に書いたり便覧で復習したりし、学んだことを見直す習慣をつける。 (2) 授業に集中し、関心・意欲を高めるとともに、積極的に授業に臨む態度を身につける。 (3) 常に考え主体的に解決する力を養う。					
4 評価の方法					
(1) 学期ごとの定期考査や課題などによって、国語の総合力を評価する。 (2) 小テストやノートなどの提出物によって、取り組みの定着度を評価する。 (3) 「関心・意欲・態度」「話す・聞く能力」「書く能力」「読む能力」「知識・理解」の5観点で評価する。					
5 授業計画					
月	単元	学習内容	評価の観点	考査等	
4	(現代文) 「夢十夜」 夏目漱石 関連教材 「日本近代文学の歩み」	作品の構成や展開を正しくとらえ、象徴性の高い小説の寓意を読み深める。 近代文学史の流れを学ぶ。	【関】 作品に興味を持って意欲的に学習に取り組んでいる。 【読】 全体の寓意について考えを深め、「女」が死ぬまでの様子と「女」の言葉の意味を読み取っている。 【知】 語句の意味を正しく理解し、作者や日本の近代文学についての理解を深めている。	この単元を自己評価してみよう A B C	
5	(古文) 「土佐日記」 紀貫之 ・「門出」 ・「帰京」	登場人物の性格や心理の動きを読み取る。文章中の和歌の役割について理解する。古人の旅についての理解と認識を深める。	【関】 日記や和歌について理解し、当時の風習などを踏まえ、作者の心情について考えようとしている。 【読】 本文構成と内容を理解し登場人物の行動と心情を読み取っている。 【知】 作品の文学的意義を理解している。	この単元を自己評価してみよう A B C	
6	(語句の学習) 「パスポート 国語必携」 (漢文) 「雑説」 韓愈	基本編 音読して漢文独特の口調に習熟する。文章表現の特色と論旨の展開の仕方を理解し、筆者の意図を把握する。	【知】 漢字の読み書き、対義語や同音異義語、四字熟語を理解している。 【関】 論旨の展開や比喩の巧みさを理解しようとしている。 【読】 巧みな比喩による論理的な展開に注目しつつ、主張を理解している。 【話】 音読し漢文の表現を味わう。 【知】 韓愈の主張とその思想上の位置について基本事項を把握している。	復習小テスト この単元を自己評価してみよう A B C 音読 期末考査	
7	(言語活動) 「通信文を書こう」 ・通信文の使い分け ・手紙の基本的な形式	通信文や手紙の形式について理解を深め、知識を身につける。また、理解や知識を活用して実際に通信文や手紙を書く。	【関】 書く相手や書く目的にふさわしい文章の形態や文体、語句などを考え、適切に選ぶようとしている。 【書】 文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現方法で書いている。 【知】 主な常用漢字を文脈に応じて正しく書いている。	手紙を書く この単元を自己評価してみよう A B C	
8	(現代文) 「友よ」 林京子	作品の構成や展開を正しくとらえ、人物の心情変化を読み味わう。	【関】 戦争がもたらす問題について積極的に考えようとしている。 【読】 作品の時間的構造を理解し、「私」		

9	<p>関連教材 「戦争と国際社会」</p>	<p>戦争の悲惨さや他者認識についての考えを深める。</p>	<p>の心情を叙述に即して適切に読み取っている。 【話】 テーマについて話し合い理解を深めている。 【知】 作品の時代背景や戦争についての理解を深めている。</p>	<p>グループ討論 この単元を自己評価してみよう A B C</p>
10	<p>(古文) 「伊勢物語」 ・「茶川」 ・「筒井筒」</p> <p>関連教材 「古文の窓 恋愛と結婚」</p>	<p>登場人物の心理の動きを読み取り、和歌の読解と鑑賞を通して、物語の特徴や学問の過程や結婚制度について理解を深める。</p>	<p>【関】 歌物語について理解し、登場人物の心情を考えようとしている。 【読】 登場人物の心理を読み取り、和歌の果たしている役割を理解し、歌物語の世界を理解している。 【知】 歌物語の特徴や古人の恋愛や結婚制度について理解している。</p>	<p>中間考査 和歌の技法小テスト この単元を自己評価してみよう A B C</p>
11	<p>(漢文) 「孔子の思想」 ・「学問」 ・「政治」</p> <p>関連教材 「漢文の窓 孔子と孟子」</p>	<p>孔子の考え方を知り、学問や理想的な政治のあり方、孔子の思想と現代との関わりについて考えを深める。</p>	<p>【関】 著名な史話について興味を持ち、内容を深く知ろうとしている。 【読】 孔子の学問や政治に対する考え方を理解している。 【書】 孔子の思想について自分が感じたことや考えたことを文章にまとめている。 【知】 歴史的背景や出典に関わる基本的知識を理解している。</p>	<p>感想文 この単元を自己評価してみよう A B C</p>
12	<p>(語句の学習) 「パスポート 国語必携」</p>	<p>基本編・発展編すべて</p>	<p>【知】 漢字の読み書き、対義語や同音異義語、四字熟語等を理解している。</p>	<p>この単元を自己評価してみよう A B C</p>
1	<p>(現代文) 「空気を読む」 香山リカ</p>	<p>叙述に即して筆者の主張を読み取り、現代のコミュニケーションのあり方について問題意識を高める。</p>	<p>【関】 身近な体験を踏まえ、自分の身に引きつけて考えようとしている。 【読】 「空気を読み合う」理由や「かのような人格」について読み取り、要旨を理解している。 【知】 語句の意味を理解し漢字を正しく読み書きしている。</p>	<p>この単元を自己評価してみよう A B C</p>
2	<p>(現代文) 「短歌十五首」 「俳句十二句」</p>	<p>近代から現代までの愛の唱性に富んだものや、その世界に広がりを感じる。</p>	<p>【関】 作品を音読し、韻律の響きを味わっている。 【読】 作品の感動の中心はどこか、多角的に言葉の意味をとらえている。 【書】 短歌と俳句を作り表現を味わう。 【知】 国語便覧を活用し、学習する歌人や俳人について理解している。</p>	<p>短歌と俳句の作品作り この単元を自己評価してみよう A B C</p>
	<p>(語句の学習) 「パスポート 国語必携」</p>	<p>基本編・発展編すべて</p>	<p>【知】 漢字の読み、書き、ことわざ、四字熟語を理解している。</p>	<p>この単元を自己評価してみよう A B C</p>
3	<p>(古文) 「枕草子」 清少納言 ・「虫は」 ・「雪のいと高う降りたるを」</p>	<p>自然や人間に対する作者の見方、感じ方、考え方や、随筆の文章表現の特色を理解する。</p>	<p>【関】 作者の見方や感じ方を自分と対比しながら考えようとしている。 【読】 作者の見方や感じ方、自然のとらえ方や表現の特色を理解している。 【知】 「枕草子」の内容や特色、作者についての理解を深めている。</p>	<p>学年末考査 この単元を自己評価してみよう A B C</p>
	<p>(現代文) 「良識派」 安部公房</p>	<p>寓話的な内容をとらえ、ものの見方や考え方を広げたり深めたりする。</p>	<p>【関】 作品に興味を持ち、寓話の特徴や読み方を理解しようとしている。 【読】 文章の構成を把握し作品の寓意を理解している。 【話】 自分に引きつけて考えを深め聞き手を意識してスピーチをしている。 【知】 語句や漢字を理解し正しく使える。</p>	<p>スピーチ この単元を自己評価してみよう A B C</p>
	<p>(言語活動) 「意見文を書こう」</p>	<p>体験談や事例を交え読み手を意識して自分の意見を書く。</p>	<p>【関】 読み手を意識して自分の意見を伝えようとしている。 【書】 体験や事例を交え読み手に伝わるように表現を工夫して書いている。 【知】 語句や漢字を理解し正しく使える。</p>	<p>新聞投稿 この単元を自己評価してみよう A B C</p>

【関】は「関心・意欲・態度」、【話】は「話す・聞く能力」、【書】は「書く能力」、【読】は「読む能力」、【知】は「知識・理解」をあらわす。